



「ボランチわ」は日産スタジアムボランティア情報誌です

2011年をボランティアの笑顔でスマイルスタジアムにしよう

2011年のJリーグ活動が3月13日（日）からスタートします（開幕は3月5日）。今年も、私たちボランティアのホスピタリティーいっぱいの活動で、スタジアムにご来場される多くのお客様を「こんにちは」と大きな声で笑顔でお迎えしましょう。お客様から「こんにちはー」の声がかえってくると、すごく嬉しくなるものですね。ちっちゃなサポーターから可愛い声で「コンニチハ」とニコリされると、思わず配っているステッカーを10枚くらいあげてしまいたくなります。チケットチェックでも「こちらはSS指定席です。チケットを拝見させていただきます」と笑顔で声かけをすれば、もし間違えた自由席のお客様にもスムーズに自由席へご案内することができるでしょう。

ことしも私たちボランティアの笑顔で日産スタジアムをスマイルスタジアムにしましょう。

2010年末・2011新春の楽しい活動



ボランティアの笑顔で スマイルスタジアム

2010 年末・2011 新春の楽しい活動

「第3回エンジョイもちつき&しめ縄飾りづくり」

年末の12月19日(日)に開催され、ボランティア約20名が前日準備と当日にお手伝いをし、一般市民44名が参加しました。朝10時にスタジアム317号室でのオリエンテーションの後、スタジアム見学ツアーでアンセムに合わせてピッチに登場するはずが、タイミングがやや遅れるハプニングもありつつ、会場の202号室へ集合しました。集合と同時に餅つきを始める時間調整も、過去の経験を踏まえてスムーズにいきました。前回に神奈川新聞に写真が掲載された家族が今回も参加され、一緒に写った佐藤(大)さんとの感動の対面(?)も実現しました。搗きたての美味しいお餅と雑煮で満腹になった後は「しめ縄作り」が行われ、佐藤(大)さん、菊池さんが講師となって市販以上にすばらしいしめ縄が完成しました。合間には子供しめ縄作りや昔遊びコーナーも用意され、全員でしばし童心に帰って楽しみました。記念撮影の後、再会を約束して閉会。「みんなで創りあげるイベント」のコンセプトどおりに、参加者、ボランティア、スタジアムの三者が一体となって創りあげたイベントとなりました。(久保正文)



「1月8日 新横浜公園 凧揚げの日」

2011年新春の8日(土)に快晴の空の下、新横浜公園にて「日産スタジアムを背に大空に凧を揚げよう」のテーマで、お正月らしい楽しい活動がボランティア10名プラス有志8名参加で行われました。例年のことながら、開場11時の風力は0.5メートルでビニール凧でなんとか、和凧は地面を這う有り様でしたが、時間と共に少しずつ凧風が吹き始め、お昼過ぎには絶好の凧揚げ日和となり、スタジアムで用意された貸し出しカイトも全て元気良く大空に舞い揚げられました。同時開催の「正月遊びコーナー」では独楽・剣玉・羽子板・竹とんぼなどが用意され、「昔とった杵柄」のボランティアがすっかり童顔に帰り、子どもたちのガキ大将となって寒さを忘れて伝授していました。当日の入場者は251名でした。(安田十四雄)

平成23年度リーダーの紹介

平成23年度の活動に携わるリーダーをご紹介します。皆さんより「ボランティアの皆さんへのメッセージ」のテーマで一言ずつ述べていただきました。今年一年間の活動にあたって、チームワークを高めて楽しい活動をするために、ボランティアの皆さんのご協力を どうぞ宜しくお願いいたします。

上田 敏彦(リーダー部会長) 「リーダー部会の上田です。活動に参加される時には、常に目的を持って参加していただきたいと思います。例えば、①お客様とは明るく笑顔で、挨拶する。②何を聞かれても、すべてお答えできるように努力する。③活動グループの中では、なるべく多くの人と会話をする。など、その日ごとのテーマをもって活動に参加していただき、活動が終了して、「楽しかった」と思いながら帰宅できれば最高だと思います。今年もどうぞ宜しくお願いいたします。」

大輪 正美 「活動がマンネリに移りつつの現状を反省し、10年の歳月を顧みたいと思います。目標を掲げて活動を臨機応変に進め、メンバーとの協調とリーダーへの不満解消などに努めたいと思います。ともすれば活動が内容(時間の経過)を把握するだけにとどまり、余裕を持つての行動力が不足してはいけないと思います。自らに課せられた役割と責任のあるなかで、メンバーとの意志の疎通が第一歩であると判断したいです。」

菊池 喜代勝 「ボランティアはそれぞれに色々な目的・考えをもって活動していますね。個人個人に生き方があり、個人個人に考えがある。楽しい時もあり、嫌な思いをする事もある。嫌な思いをさせる事もあり、相手を思いやる事ができずに自分だけが正しいと思う人がいる。そんな300人の登録ボランティアの皆さんと、皆でなんとか楽しく活動していこうと頑張っている菊池リーダーです。皆さん 簡単な事からやっていきましょう。例えば、活動の後にボラルームでおしゃべりをしたり、お茶を飲んでその日の活動の愚痴を語り合ったりすれば、少しは仲間意識が湧いてくるでしょう。どうです! やって見たいと思いませんか。」

餅原 安廣 「ボランティアのリーダーとして活動しています餅原です。「元気の出る活動のやりかた」として、モットーとしているのが、笑顔で声をかけ合う事を大事にしています。ボランティア仲間の間だけではなく、お客様に対しても声をかける事により、コミュニケーションがとれ、なごやかな雰囲気は保たれ、それが元気の出る活動へと繋がっています。2011年も笑顔と、声を出し合ってボランティア活動を頑張りましょう。」

横塚 雅実 「皆さんこんにちは。研修・交流部会の横塚です。活動を始めて12年になります。皆さんはドイツにあるスポーツシュレをご存知ですか。地域のスポーツクラブなのですが、どのクラブも芝生のグラウンド、クラブハウス、シャワールームが整っており、幼児からお年寄りまで誰もがスポーツに親しみ、楽しむための施設なのです。日産スタジアムもこのようなクラブ施設にしていきませんか。私たちボランティアもこのような環境の中でお手伝いできればどんなに素晴らしいことでしょう。」

網野 勉 「まだまだ新米リーダーの網野です。スタジアムのボランティアを始めて8年、リーダーを始めて1年半、皆さんの支えもあって何とかここまでやってこられました。私がかこれまで続けてきたのは、普段話すことがない年代の方と話す機会があるから。これがモチベーションになっています。活動中に気づいたことから世間話まで、コミュニケーションを密に取ることが重要です。今年も色々話をし、楽しい活動をしていきましょう。」



昨年六月にボランティアルームにて「手打ち蕎麦体験講座」が開催されました。粉まみれになりながらの粉闘で、なんとかそば切りもできました。茹で上がった「蕎麦」は少し切れ切れでしたが、「美味しい、美味しい」と舌鼓を打って、カメラを向ける間もなくアツという間に皆さんのお腹に消えました。

平成23年度リーダーの紹介

平原 和彦 「昨年からリーダーとして活動している平原和彦です。活動時にはいつも自分のことばかりを考えずに、初めてスタジアムボランティアになった時の新鮮な気持ちをいつまでも大切に継続して、目的意識を持って満足のいく活動をみなさんと共有しましょう。」

坂本 靖幸 「子供の頃から運動が好きで、学生時代は軟式テニス、50才代からランニングを始めた坂本靖幸です。緑区体育協会や様々なスポーツイベントのボランティア活動にも携わっています。私にとってはそれらの活動をとおしての人との出会いが、楽しみの大きな一つとなっています。今年も日産スタジアムのボランティアの皆さんと一緒に、ボランティア活動を有意義なものとするために、自分なりの楽しみ方を見つけて楽しい活動をしていきましょう。」

林 秀行 「こんにちは、昨年の夏からリーダーとして活動しています林秀行です。普段は会社員で、たまに参加させて頂いております。活動では、最初にお客様と接するスタッフだということを自覚し、活動するように心掛けています。初めて観戦する人、年間チケットの人など、お客様を先ず笑顔で出迎える事が大事だと思っています。皆さん、本年も笑顔で接し頑張ってください。」

安田 十四雄 「J」を担当している安田です。今年の皆さんのテーマとしてお願いしたいことは次の2つです。その1：事前の全員説明会で横浜シミズから説明される重要事項・催し物を良く頭に入れて、配置されたら現場で確認し、お客様の質問にしっかり答えられるようにしてください。その2：チラシ配布担当・チケットチェック担当それぞれが、開門当初だけでなく、最後までしっかりと「声かけ」を行っていただきたいと思います。今年もどうぞ宜しくお願いいたします。」

平成22年度のリーダーを務められた

岸本 章、加藤 史典、丹羽 和央、鈴木 崇、竹内 利光 さんからは、継続の回答がありませんでした。
大家 啓伸、森川 文子、鈴木 国悦さんは、辞任をされました。 お疲れさまでした。



平成22年度 運営ボランティア事務局・各部会の議事録と報告 (要約)

事務局会議	
第1回	実施日 4月3日(土) 出席者 佐藤(大)・安田・荻野・大橋・大家・上田・小林・菊池・横塚・佐藤(修) 内 容 各部会の年間計画、補助事務局員について、Jリーグ活動時の座席清掃について、活動中のポット設置について、ポイント制度について、マリノスサポーターについて
第2回	実施日 6月12日(土) 出席者 佐藤(大)・安田・荻野・大橋・大家・上田・菊池・横塚・佐藤(修) 内 容 部会活動報告、Jリーグ活動時の座席清掃について、活動アンケートの記載ミスについて、
第3回	実施日 8月21日(土) 出席者 佐藤(大)・安田・荻野・大橋・大家・上田・佐藤(修) 内 容 部会活動報告、リーダーマニュアルの改訂について、諸活動の参加状況について、新規登録者について、チケットチェックの対応について、部会の運営について、Jリーグ活動時の座席清掃について
第4回	実施日 12月4日(土) 出席者 佐藤(大)・安田・荻野・大橋・大家・上田・菊池・横塚・佐藤(修) 内 容 部会活動報告、新規登録者について、全体研修会について、次年度更新作業について、
※ 各議事内容の詳細については、スタジアムの佐藤(修)にお問い合わせください (佐藤 修)	

平成22年度 運営ボランティア事務局・各部会の議事録と報告（要約）

リーダー部会

- ① 実施日 4月10日 内容【リーダーマニュアル作成及びリーダーとしての心がまえ等】
参加者 安田十四雄、佐藤太治、上田敏彦、大輪正美、大家啓伸、菊池喜代勝、加藤史典、横塚雅実、森川文子、平原和彦、竹内利光、鈴木国悦、坂本靖幸
- ② 実施日 5月29日 内容【リーダーマニュアル作成及びリーダーとしての心がまえ等】
参加者 安田十四雄、佐藤太治、上田敏彦、大輪正美、大家啓伸、餅原安廣、林 秀行、岸本 章、加藤史典、横塚雅実、森川文子、平原和彦、坂本靖幸、鈴木 崇
- ③ 実施日 8月28日 内容【リーダーマニュアル作成及びリーダーとしての心がまえ等】
参加者 佐藤太治、上田敏彦、大輪正美、林 秀行 丹羽和央加藤史典、横塚雅実、餅原安廣、平原和彦、
- ④ 実施日 12月4日 内容【リーダーとしての役割及び心がまえ等の反省】
安田十四雄、佐藤太治、上田敏彦、大輪正美、大家啓伸、餅原安廣、菊池喜代勝、森川文子、林 秀行、岸本 章、坂本靖幸、鈴木 崇
- ※今年度はマニュアル作成における具体的な活動ができたと思います。まだまだ不足点があると思いますので、次年度はより具体的に活動ができるように、リーダーの皆さんと一緒に努力して活動していきたいと思います。気が付いた点がありましたら、ご意見をいただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。（上田敏彦）

研修・交流部会

今年度の研修・交流部会には平川・関本・星野3氏に参加いただき、途中から平原・鈴木崇2氏の応援も得て6名の体制で活動してきました。昨年2月の平成21年度研修会で意見交換した皆さんのコメントを取りまとめ、各部会へフィードバックしました。また、定例の研修会・交流会は2月6日に予定しています。この研修会では皆さんのニーズが大きい救急救命講習とフォローアップ研修を実施します。更に、日産スタジアムボランティア創立10周年記念「ボランチわ」特集号を近隣スタジアムのボランティアに送付し、外部団体との交流の再構築を図っています。ただ、スタジアム側企画の体験ボランティア活動を当部会が支援する予定でしたが、残念ながら準備が整いませんでした。研修・交流は日産スタジアム運営ボランティア活動の重要な柱であり、この大切な任務を担当する部会として、今後とも頑張っていきたいと思っています。（横塚雅実）

イベント部会

今年度は、年間8項目の活動計画を2月の全体集会以て発表しました。前期は2月に二宮の「吾妻山ハイキングと菜の花見物」の計画は雨天のため中止。「津久井浜観光農園の苺狩り」は参加者が望めず取り止め。工場見学は目標とした工場に予約の申し込みをしたところ、工場側から1グループ人数制限4人までと言うことなので纏まらず中止。一方「県立・三ツ池公園お花見」と日産スタジアム歳時記イベント準備の「鯉のぼり修理」は予定通り実施しました。追加イベントとして6月に「手打ち蕎麦体験講座」を、横浜そば打ち愛好会代表の村田英雄氏に講師依頼をして、ボランティアルームで実施しました。後半は、年末のしめ縄作り用藁を貰う目的で「里山の稲刈り」を手伝う計画しましたが、スタジアム田圃の藁を使用することに変更となり稲刈りは中止。秋のハイキングは目的地選定や実施の打合せができず中止。22年度最後のイベントは恒例となっているボランティア交流親睦を目的とした「餅つきしめ縄作り」を12月11日に実施しました。（小林正行）

環境美化部会

環境美化部会は、スタジアム及び新横浜公園を活動のステージとしています。昨年は田植え、稲刈り脱穀に延べ十数名が参加しました。10周年記念植樹の横浜緋桜の維持・管理も大切な仕事です。記念樹は猛暑に耐え秋には綺麗に紅葉しました。この冬は寒さに耐えながら静かな眠りに付いています。春には枝一杯の花を咲かせてくれる事でしょう。花を見上げながら夜桜の宴はいかがですか。部会の今後の方針はスタジアムの美化、新横浜公園では田んぼに加え草花を植える活動を考えています。現在部員は3名ですが随時募集中です。質問・要望等をどうぞお寄せください。（菊池喜代勝）

情報部会

平成21年11月から平成22年3月まで「ボランティア10周年記念誌」の編集・発行作業。6月にボランティア情報誌「ボランチわ」第20号の編集・発行作業。12月から本号第21号の編集・発行で終了です。（安田十四雄）

📢 ボランティア事務局及び各部会の議事録の詳細につきましては、その都度の活動時にスタジアム301号室の掲示板に掲示して公開されております。また、スタジアム佐藤（修）さんのデスクに資料が保管されてありますので、ご希望の方はいつでもご請求ください。

漫画 「 ボランティア活動 百態 (その5・6) 」

本号も ボランティアの舛永正夫さんの作品です。登場人物は誰? 次号には「あなた」が登場しますよ。ご用心!

大リーダー



休憩室風景



(注: 大橋さんはリーダーでなく事務局委員です)



舛永正夫 画
11年1月

VIP席・記者席清掃について 「ご協力 お願い」

ボランティア事務局 担当 荻野五十美

現在はVIP席をスタジアム職員、記者席を私たちボランティアがそれぞれ担当して清掃作業を行っております。昨年後半の清掃実績は6回あり、当初2回の作業人員は、事務局・事務局補助員の計4名で約1時間半を要しました。その後の4回は、リーダー部会員と有志の方を加えた7~8名の人員で1時間以内で終えるようになりました。

今後、新年度からの作業について、常に円滑に行うための問題点・対応策は下記のとおりです。

問題点：①作業の所要時間は、開催日の間隔とその間の天候によって「汚れ度」がかなり違うので、汚れ度の多い場合でも1時間以内で終われるような人員確保が必要です。

②活動の集合時間が午前中の場合は、清掃作業開始が8時前からとなってしまうので、9時開始で、できるだけ多数で短時間で終了する必要があります。

対応策：①清掃作業は、原則としてボランティア集合時間の1時間半前に現場に入りして作業開始、集合の20分前には301号室に戻れるよう、実働1時間で準備から後片付けまで行うようにします。

②常に作業人員を7~8人とし、もしも1時間半前の集合が無理な方も、20分でも30分でもできる方の応援をお願いいたします。

③新年度更新手続きのときに、「清掃補助」をできる方の応募をお願いいたします。

以上のような清掃の現状です。集合時間の1時半間前にお集まりできる方のご協力をお願いいたします。

スタジアムアラカルト



質問：「いつも皆さんから回収されるボトルキャップはどこへ運ばれて行くのですか？」

この活動の発端は、平成18年に行われた「スタジアムエコ・セミナー」を受講された方から、身近な取り組みとして発案されました。早速有志で発足して、受け入れ先を探し、キャップの周辺状況を確認した後に収集をスタートさせました。現在、「クラブMATE」の団体に加入しています。集積所まで運搬しなければなりません。搬入条件があり、ゴミ・異物・異質物・汚れを取り除き乾燥して大袋に入れなければなりません。キャップは「人工板」になる原材料として売られ、その代金が世界の子供たちの予防薬などに活かせる資金になるという訳です。皆さんのご協力により、これまでに62万個が集まりました。

このHP<http://ecocapmate.com/>をご覧ください。

(佐藤大治)

イエローカード



「迷子にご注意ください」

活動を初めてまだ2・3回目の方にときどき起きることです。活動日に301号室に入る前の「出席記入」のときに、自分の配置グループを十分に「確認」しないで入室し、なんとなく空いた席に座ってしまう方がいます。グループで休憩室に移動するときも、なんとなく407や420号室に一人で移動してしまう方がいます。最終的にはリーダーが無線で探し回って発見することになるのですが、「出席名簿」で自分の名前の前に記入してある「A・C・D・E・F・G・H・I」のグループをしっかりと確認し、入室したら白板に表示してある「グループ席・リボンの色」を良く見て、自分の色の置いてあるグループ席に着席してください。そして、グループ説明でリーダーが呼び上げる出席確認で自分がそのグループの一員であることをしっかりと確認してください。活動の中でもときどき「本物の迷子」を保護することがありますが、そんな時は迷わず横浜シミズにお願いしてください。

活動のポイント



「ホットな飲物 皆で協力を」

「活動時に暖かな飲み物が飲みたいね」

10周年実行委員の提案により、当時の寄付金を節約し電気ポットを2台購入し、ボラルーム備品も活用してお湯のサービスを続けています。紙コップ・インスタント味噌汁・コーヒー・お茶は有志の差し入れを頂きました。お湯・水の用意は事務局員の協力を戴いています。ご協力の皆様には改めてお礼申し上げます。今後もこのサービスを続けて行く為には皆さんの協力が必要です。水の補給・片付けなどは、気が付いた人から積極的にお願いします。また インスタント味噌汁・コーヒー・お茶などの差し入れをいつでも受け付けますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

「3月からマイカップ持参で」リユースカップ呼びかけをしている私たちが紙コップを使用する訳にはなりません。3月からは紙コップ使用をやめて、各自持参のマイカップを使用することにしますので、皆さんのご協力をお願いいたします。

(菊池喜代勝)

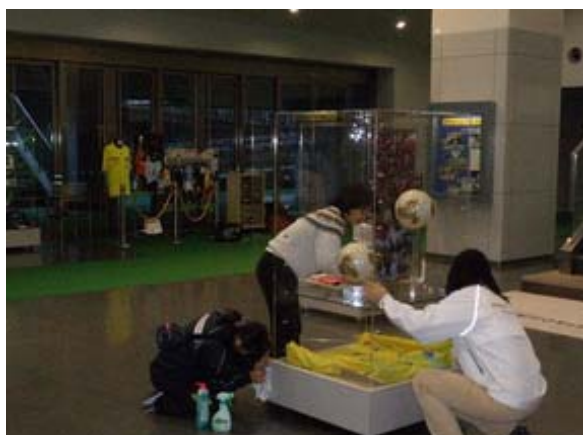
INFORMATION

※ 下記予定表は2月1日現在のものです。以後、変更になる場合もありますのでその都度ご確認ください。

＜ 2月以降のボランティア活動予定表 ＞			集合時間	試合開始
2月	19日(土)	第4回 日産スタジアム駅伝大会	7:30	受付8:00
2月	26日(土)	FUJI XROXE SUPER CUP 2011 (名古屋グランパスvs鹿島アントラーズ)	8:45	13:00
3月	5日(日)	第20回よこはまちびっこ駅伝大会	7:15	受付8:00
3月	13日(日)	Jリーグ 開幕 (横浜F・マリノスvs 未定)	未定	未定

久しぶりの見学ボランティア便り 「ホール展示物の埃はらい」

正面玄関ホールに展示されているワールドカップ関係のケースなどは、過去に一度だけ清掃したきり・・・12月17日、午後からスタジアム担当の白根さんとツアーボランティア10名で塵払い作業を行ないました。数年の歳月がケースに微細な塵を重ね、ガラスを曇らしていました。手を入れるとたちまち目に見えて生き返ると同時にワールドカップ時の思い出も一つ一つ昨日の様に鮮明によみがえり、しばしば思いこふけてしまいました。スタジアムは現在大型映像装置の改装中で、1・2月はツアーはありませんが、次年度は、新たな気持ちでお客さまに楽しんで貰うことを考えていきます。



(上右・左)

ホール展示物の大掃除。一つ一つに思い出がいっぱい詰まっています、思わず手を止めて見入ってしまいました。



(下右)
大掃除が終わって
「忘年会」の席には、
こんなに大勢の応援団
が集まりました



(本号の写真提供者：日産スタジアム、花井玲子、佐藤大治、安田十四雄 の各氏)

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪ 編集後記 ♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

正月元日から盃片手に本号編集にかかりました。原稿をお願いしたリーダーの皆さんにも三が日から催促をして投稿いただきました。少しほろ酔い気分の文章もありましたので、酔いを覚ましておきました。リーダーさん ありがとうございます。(安田)

発行・編集 日産スタジアム ボランティア事務局 情報部会
〒222-0036 横浜市港北区小机3300 日産スタジアム Tel 045-477-5030 Fax 045-477-5002